

平成21年度 第1回理事会議事録

日 時：平成21年5月15日（金）午後6：45－8：50

場 所：技師会事務所 岐阜市藪田3-5-10 コスタ岐阜県庁前ビル6階603号室

出席者：北村、永井、山本、西山、西村、玉置、多和田、一柳、平沢、青木、小森
藤木、田中、近藤、鈴木、石郷、寺田、中村（以上18名）

委任状：上垣内、山本（将）、安部、三輪、森、林（以上6名）

議 長：永井 副会長

議 題：

1. 議事録の確認報告

- ①平成20年度第5回理事会(3.7高山)議事録の承認
承認した。
- ②平成20年度第2回定期総会(3.8高山)議事録の報告
第2回定期総会議事録の報告がなされた。
総会議長および議事録署名人の署名が得られ、承認された。
- ③平成20年度第6回常務理事会(3.28東京)議事録の報告
承認した。
- ④平成21年度第1回常務理事会(4..24事務所)議事録の報告
承認した。

2. 会長行動報告 (0307-0516)

1) 会長行動報告

- 0407 岐阜医療科学大学入学式出席
- 0424 平成21年度第1回常務理事会
- 0425 平成21年度第1回日臨技総会
- 0510 平成21年度第1回精度保障事業部会議（第1回全体会議）
- 0515 平成21年度第1回岐臨技理事会
- 0516 日臨技役員推薦委員会（14:00-16:00）日臨技会館

2) 会長挨拶

- ・平成21年度の第1回理事会であり、会長が挨拶された。
- ・理事任期を1年延長させて頂いたので、自己紹介は行わなかった。
- ・3月の定期総会で理事数変更の審議を行い承認されたので、理事24名で技師会事業を行っていく。
- ・6月28日の第1回定期総会で会費の値上げの審議をする。

3. 平成21年度岐臨技活動予定

- ・事務局より平成21年度岐臨技活動予定表が配布された。
- ・追加、修正事項があれば逐次改正する。

4. 平成21年度岐臨技役員&役務分担

- ・平成21年度岐臨技役員名簿が配布された。
- ・組織図がないので、役務分担の組織図を作成する。
- ・地区理事が少なくなり、欠席すると議事内容の連絡できなくなるので、欠席するときは必ず代理人を出してもらおう（石郷理事）。

5. 平成21年度春季拡大研修会(6.28大垣)について

- ・開催日：平成21年6月28日(日) 9:00-16:00
- ・場所：大垣市情報工房5階スィンクホール
- ・対象：会員・賛助会員および一般市民
- ・参加費：会員・賛助会員は1,000円、一般市民は無料(市民公開講座)
- ・内容
 - ①輸血療法の実施に係わる検査技師の責任
 - ②大震災直後の病院対応について(市民公開講座)
 - ③感染症検査における異常現象について HBV・HCV
 - ④リスクマネジメントを担う検査室、感染制御システムの有効利用
 - ⑤血液疾患における検査値の見方・考え方
 - ⑥平成21年度第1回定期総会
- ・賛助会員の発表部門の名称統一(ランチョンセミナー、企画セミナー等)を考える。

6. 平成21年度第1回定期総会(6.28大垣)について

- ・定期総会開催通知と委任状を春季拡大研修会案内と一緒に5月20日事務所から発送する。
- ・総会役員の推薦を行った。
- ・議長に遠藤氏(大垣市民病院)と臼井氏(大垣徳洲会病院)を推薦する。
※5月20日石郷理事より遠藤氏は当日出張のため、同施設の日比敏雄氏に依頼し了解が得られたと事務所に連絡あり。
- ・書記、資格審査委員および議事録署名人は理事のメンバーから選出した。
- ・定款変更審議があり、会員の3/4以上の出席が必要となるので、欠席会員は必ず委任状を提出するように周知する。
- ・会費改正審議には、会計の状況、事務所の資料を示す。

7. 事務局扱い事項報告(03.07-05.14)

- 03.26 平成21年度病理・細胞検査研究班合同研修会の案内発送
日時：平成21年4月25日(土) 15:00~18:00 場所：東海細胞研究所
内容：「第336回細胞診症例検討会」「第22回病理組織勉強会」
- 03.26 東濃地区理事からの連絡発送(東濃地区会員のみ) 理事会・総会の内容について
- 03.26 第48回中部医学検査学会 学会案内・一般演題募集要項 発送
- 03.26 岐阜大学医学部附属病院検査部 臨床検査技師募集要項チラシ発送
- 03.30 平成20年度岐阜県臨床検査技師会精度保障事業部総括集 発送
- 04.15 平成20年度岐阜県臨床検査技師会誌 発送
- 04.15 平成21年度一般検査研修会の案内発送
日時：5月30日(土) 14:30~16:30 場所：岐阜大学医学部
内容：「歓迎!新入職員の皆様!! 初心者・初級者向け 尿沈渣実習 第1回」
- 04.15 中部地区免疫染色コンペ参加のお願い発送
日時：6月13日(土)~14日(日) 午後2時現地集合 場所：リポート安曇野
内容：「ケラチン免疫染色検討会」 講演「ケラチン subtype と病理診断への応用」
- 04.15 「世界臨床検査デー」チラシ 発送
- 04.21 岐臨技会報10号 発送
- 04.21 血液検査研究班研修会の案内発送
日時：5月23日(土) 14:00~16:00 場所：岐阜市民病院
内容：血球形態の基礎を学ぼう!「末梢血液像について」「骨髓像について」

- 04.21 中部地区病理・細胞検査研修会のお知らせ
(第7回中部地区病理研究班・第5回中部地区細胞検査研究班合同研修会) 案内発送
日時: 12月5日(土)・6日(日) 場所: 名古屋市立大学医学部
テーマ: 「乳癌の臨床と病理細胞診」
- 04.21 こじま内科クリニック 検査技師募集チラシ 発送

8. 会計部報告

- ・会計決算を行うので、3月31日までの領収書は速やかに会計部まで提出する様に。
- ・技師会活動で使用した活動費は全て領収書を作る。
- ・領収書には買った内訳を入れてもらうようにする。
- ・平成21年度から(4月1日～)研修会等の計画表と予算書を事前に提出してもらい、常務理事会で審議し了承をする事にする。
- ・使途が明確にしているものは積立金として報告できる。

9. 学術部活動報告

1) 岐臨技学術カレンダー 2009

- ・新しくシンプルで見やすいホームページに改良した。
- ・アドレスが変更になった。(新) <http://giringi2.dip.jp/~giringi3/>
- ・平成21年度の学術事業予定を掲載した。

2) 研究班長・副班長の一覧表(2009.5.14現在)

- ・任期が(H19.7~H21.6)と(H21.7~H24.3)のリストをホームページに載せた。

3) 岐阜県臨床検査技師会会員の学会発表一覧表(過去3年間)

- ・2006年5月から2009年4月開催学会の報告者と演題名をアップした。
- ・県内技師の学会報告の資料として参考にしてほしい。

4) 平成21年度第1回班長会議を5月26日(火)に開催する。

- ・議題は①各研究班の班長・副班長次年度担当者最終報告②活動費配布と前年度会計報告
③技師会誌の報告④学術カレンダー2009変更説明⑤理事会報告
⑥技師会・会長への要望事項

10. 精度保障部活動報告

1) 日臨技の精度保障部会議報告(4月25日)

- ・基準範囲の設定プロジェクトより健常者採血ボランティアの依頼があった。
- ・10,000人規模の基準値設定を行う計画。
- ・3年で8,000万円の予算が組まれている(日臨技)。

2) 採血ボランティア対応会議(基幹施設の担当者)

- ・4月29日(水)日臨技の依頼について県内基幹施設の担当者が集まって検討した。
- ・全国基幹施設は165施設あり、各都道府県へは80名以上の要請に対し、岐阜県は150名の予定数とした。
- ・地区内技師会員に公示する。
- ・地区理事総会を期間内で開催し出席者全員に採血をお願いする。
- ・採血および測定に要する費用はとりあえず岐臨技で立て替える。
- ・実施時期は2010年とする。一年をかけて、地区ごとをお願いして回る。
- ・代替案として、各基幹施設で実施の健診検体データの利用はできないか提案してみる。

3) 標準化委員会作業

- ・5月16日(土)プール血清の値付け作業を実施。

- ・ 5月20日（水）プール血清の作成を行う。
- ・ 5月24日（日）第1回標準化の試料配布。
- ・ プール血清試料作成は、今回も岐阜市民病院で行っていただいた。
- ・ プール血清作成ができていない技師会は20%にとどまっている。

4) 精度管理委員会報告

- ・ 精度管理調査参加施設の集計は完了した。
- ・ 調査試料の梱包方法と確実に送付できる方法を検討している。

5) フリーザー設置

- ・ 購入したフリーザーの設置（岐阜市民病院）写真を撮って会長へ報告すること。

11. 次期中部医学検査学会(平成24年)について（岐阜県担当）

- ・ 担当地区として順番では東濃地区だが、宿泊施設が少なく、中部学会レベルでは会場が2ヶ所（距離が離れている）必要になる等の理由で辞退された。
- ・ 会場は岐阜、担当は東濃地区でもよいとの提案があった。
- ・ 負担を軽くして、三重県で行っている1日（他県は2日間）で行うことも考える。
- ・ 運営システムは日臨技のソフトがあるが、操作が複雑である。富山県では日臨技ソフトは使用しなかった。
- ・ 日臨技のソフトは、近くバージョンアップされる。なるべく日臨技のソフトを利用するようにしたい（北村会長）。
- ・ 担当地区については、継続審議することとした。

12. その他

1) 第48回県医学検査学会の決算報告（藤木理事）

- ・ 参加者は111名（参加費納入者）であった。事前登録は90名であった。市民公開講演で20名の市民参加があった。
- ・ コンベンションビューローから施設使用料減免の収入が7,870円あった。
- ・ 岐阜市ではコンベンションビューローから5万円の補助金が得られる。

2) 若い技師の育成（一柳理事）

- ・ 若い技師の育成を考えてほしい（技師長から若い人に講義を行う等）。
- ・ 若い技師の育成では、愛知県がカリキュラムを作っている。

3) 外部監事候補者の選定

- ・ 会計事務所の土屋氏と6月5日（金）午後6時30分から事務所にて面談を行う。
- ・ 常務理事と寺田理事（公益法人推進部長）が面談する。
- ・ 岐臨技の会計議案書を土屋氏に見ていただいた。（寺田理事）。
収支のバランスが悪く、収入増の工夫が必要（会費値上げ等）であると言われた。

次回の第2回理事会は 7月17日（金）に開催する。

以上。

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印